

11/4(木) ▶ 11/8(月)

11:00~16:30

入場無料

時空をこえてー ラオスの子どもたちのアート

NPO「ラオスのこども」とアサバアートスクエア

アサバアートスクエア 小部屋 京浜「金沢文庫駅」から東へ徒歩7分 TEL: 045-783-9705

主催: PaTu (相馬 淳子) 【問合せ】 <https://www.facebook.com/events/299604541753115>

Email: patu.jasmine2016@gmail.com TEL: 070-6971-2612 (相馬)

協賛: (認定) 特定非営利活動法人 ラオスのこども



アサバアートスクエア



11/8(月)
14:00-16:00
スペシャル対談!

アサバアートスクエア代表 PaTu
浅葉 和子 相馬 淳子
ラオスのこども代表
チャンタソン インタヴォン
おとな: 2,000円
こども: 500円



日本と東南アジアのラオス
NPO「ラオスのこども」とアサバアートスクエア
30年のつながりを、子どもたちのアート作品で
ふりかえりますー

アサバアートスクエアの子どもデザイン教室で教えていたジャスミン先生こと相馬淳子とNPO「ラオスのこども」(ALC)との出会いは2016年、ラオスのALC事務所併設図書館での実験教室でした。その後、ALCのチャンタソン代表が運営するホアンカオ学校で一緒に創作活動をするなかで、今回カレンダーに掲載した絵をはじめとする子どもたちの素晴らしいアート作品が生まれました。

実は遡ること約30年前、アサバアートスクエアの浅葉和子代表も、ASPB (ALCの前身団体)の専門家派遣セミナーでラオスを訪れワークショップを実施しています。

このたびのALCカレンダー制作を記念して、NPO「ラオスのこども」とアサバアートスクエアとの時空を超えたつながりを、子どもたちのアート作品を通してひもとき、みなさまにお届けします。

(認定) 特定非営利活動法人
Action with Lao Children

ラオスのこども

日本に留学したラオス人、チャンタソン・インタヴォンが1982年に「ラオスの子供に絵本を送る会 (ASPB)」として設立。40年近く、ラオスの子どもたちの教育改善のため、読書推進活動、学校図書室支援、ラオスでの絵本出版、子どもセンター支援などの活動を続ける。

<https://www.facebook.com/deknoyalao/>
<http://deknoyalao.net/>

《おすすめ》

- ・ラオスのこども 2022カレンダー販売
- ・ラオスのこども 出版絵本販売
- ・ラオスの布や小物などハンドクラフト販売
- ・隣接カフェにてラオスのお茶・菓子販売
- ・主催・協賛3者によるトークセッション(11/8)

